

熊本市国際交流会館の施設紹介

地方の国際化が進展するなか、熊本市は交流拠点都市の実現を施策の柱に位置付け、国際交流を市政の重要事業の一つに掲げ、友好姉妹都市との交流推進により市民の国際化を図っています。

今後、更に増すであろう市民の皆様の国際化への多様な要請に応えるとともに、在住の外国人の方々への情報サービスを行い、市民と外国人市民とのふれあいの拠点施設として熊本市国際交流会館が建設されました。

◆施設の概要

1. 建設規模

鉄筋筋骨コンクリート造、地上7F 地下2階

敷地面積：1,656.65 m²

建築面積：1,034.33 m²

延床面積：8,439.65 m²

2. 場所

熊本県熊本市中央区花畑町 4 番 18 号

3. 工期等

着 工：平成 4 年（1992 年）7 月

竣 工：平成 6 年（1994 年）7 月

開館日：平成 6 年（1994 年）9 月 1 日

総工費：40 億 9,000 万円



熊本市国際交流会館

4. 施設管理

施設の管理・運営は、熊本市から指定管理者の指定を受けた一般財団法人熊本市国際交流振興事業団が行っています。最大 230 名を収容できるホールをはじめ、大広間や会議室、多目的ルームなど大小 17 もの施設を有し、他には、1 階にカフェコーナー、海外の新聞や雑誌、情報ボード、2 階には交流ラウンジ及び新たに開設した熊本市外国人総合相談プラザなどがございます。

◆開館時間

- ・ホール、会議室 9:00～22:00
- ・駐車場・駐輪場 8:30～22:00
- ・国際交流サポートセンター 9:00～20:00
- ・熊本市外国人総合相談プラザ 10:00～18:00
- ・休館日 第 2、第 4 月曜日（月曜が祝日の場合は、その翌日）
年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

各フロアの紹介 *全施設に公衆無線 LAN (Wi-Fi) を完備

(令和 4 年 7 月現在)

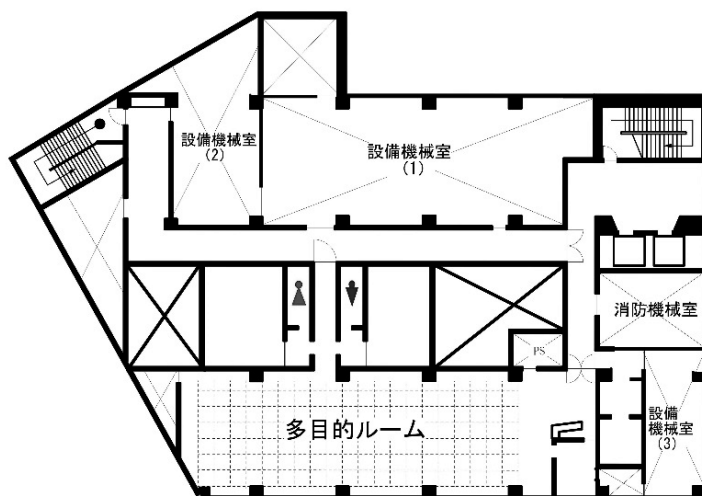
※ 当館では、ホールや会議室など全施設に熊本県フリーWi-Fiを完備しました。

B2F

多目的ルーム（定員 48 名／124 m²）

床面にフロアカーペットが施され、体操やダンス、太鼓など音楽の練習に最適です。

※土足のままのご利用は出来ません

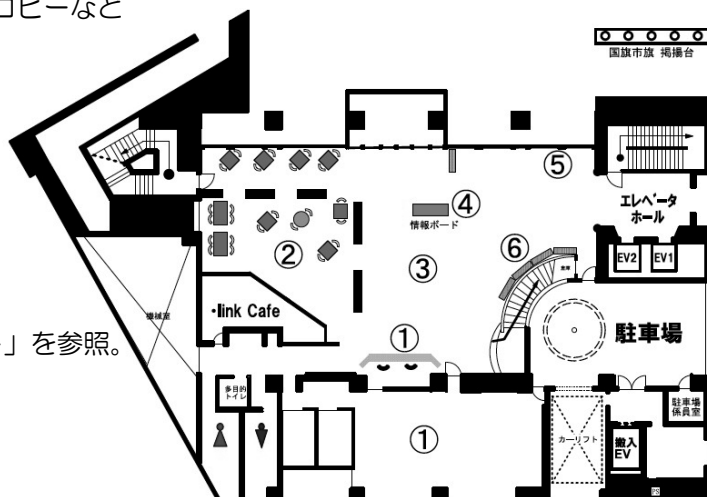


1F

会館の総合受付、リンク・カフェ、エントランスロビーなど

- ① 会館受付（事業団事務局）
- ② link café（リンク・カフェ）
- ③ パンフレットコーナー
- ④ 情報ボード、新聞・海外新聞コーナー
- ⑤ セルフコピーコーナー（有料）
- ⑥ 観光情報、海外雑誌コーナー

*詳細は「IV. 資料編 新聞・雑誌・機関紙リスト」を参照。

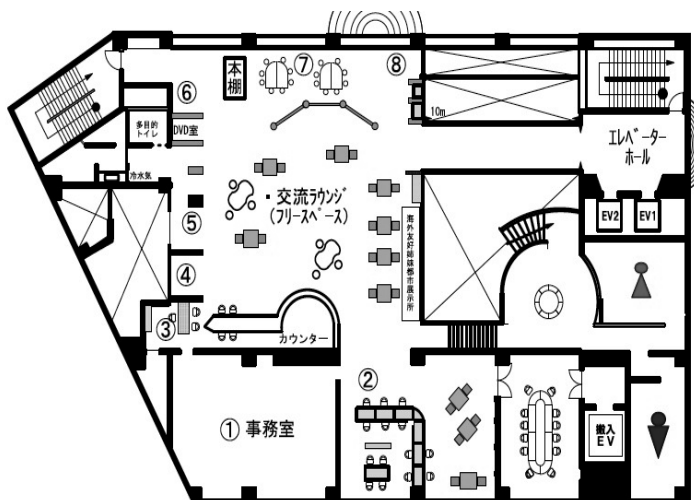


2F

国際交流サポートセンター・交流ラウンジ

様々な書籍や情報を収集し提供しています。外国語や日本語を学習、また英国 BBC 放送の視聴など、どなたでも利用できます。また、「熊本市外国人総合相談プラザ」では、相談員が常駐し多言語で対応しています。

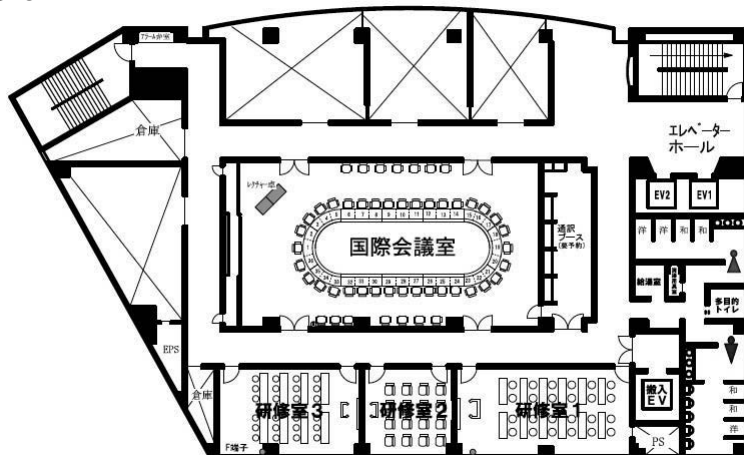
- ① 事務室（JICA デスク熊本、九州環境パートナーシップ九州オフィス（EPO 九州））
- ② 熊本市外国人総合相談プラザ
- ③ 大学コンソーシアム熊本
- ④ キッズルーム
- ⑤ 留学関係図書コーナー
- ⑥ スマイルステーションコーナー
- ⑦ NGO活動スペース（予約制）
- ⑧ BBC & NHK ワールド視聴コーナー



各フロアの紹介 *全施設に公衆無線 LAN (Wi-Fi) を完備

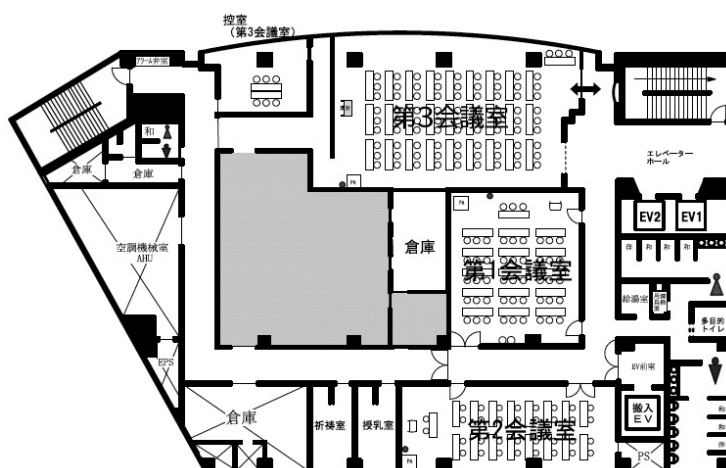
3F 円卓状での会議や、語学学習、研修など

- ・国際会議室（定員 50 名／189 m²）
*円卓部は 36 席 同時通訳設備を完備
- ・研修室 1（定員 24 名／56.9 m²）
*スクール形式 2 名掛け
- ・研修室 2（定員 16 名／29.4 m²）
*メモ台付きイス
- ・研修室 3（定員 24 名／44.5 m²）
*スクール形式 3 名掛け



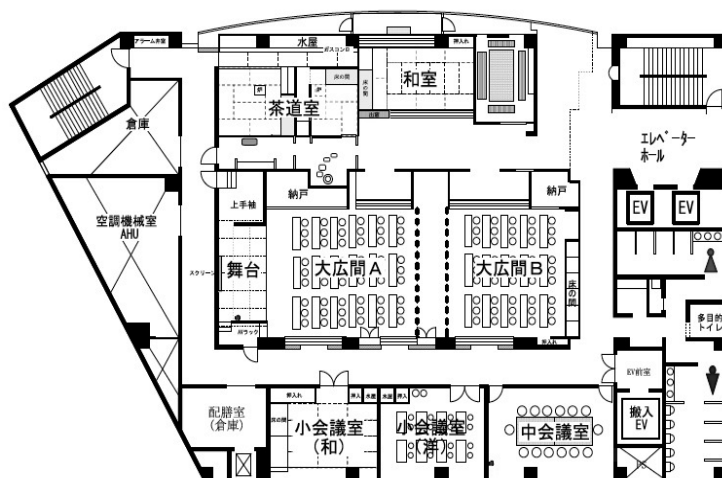
4F 一般的なスクール会議室

- ・第1会議室（定員 45 名／75.3 m²）
*3 名掛けスクール形式
- ・第2会議室（定員 32 名／71.6 m²）
*2 名掛けスクール形式
- ・第3会議室（定員 81 名／132.8 m²）
*3 名掛けスクール形式



5F 和室・洋室の多様な会議室

- ・談話室（定員 10 名／18.0 m²）
*固定式のダイニングテーブルを囲んで座る形式
- ・和室※（定員 18 名／14 畳）
- ・茶道室※（定員 10 名／8 畳と 4.5 畳）
*本格的な茶道室。炉壇付き
- ・大広間※A（定員 54 名／40 畳、舞台付）
B（定員 45 名／32 畳、床の間付）
A・B両室（定員 108 名／80 畳）
- ・中会議室
*ダイニングテーブルを囲んで座る形式
- ・小会議室
和※（定員 12 名／12 畳）
洋（定員 16 名／35.5 m²）
*2 名掛けのスクール形式

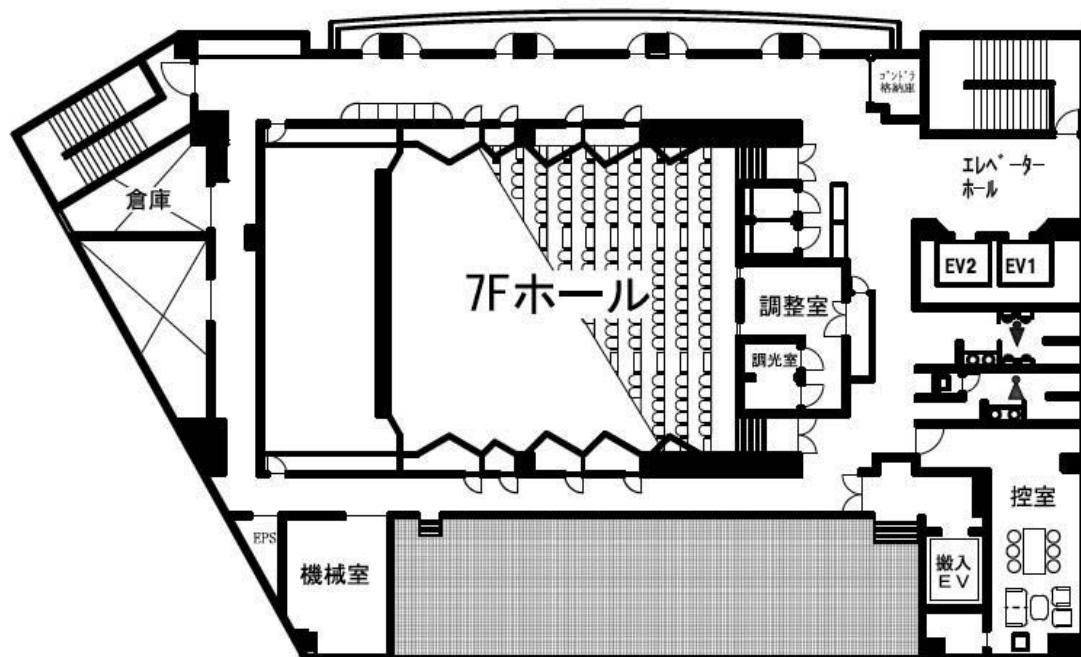
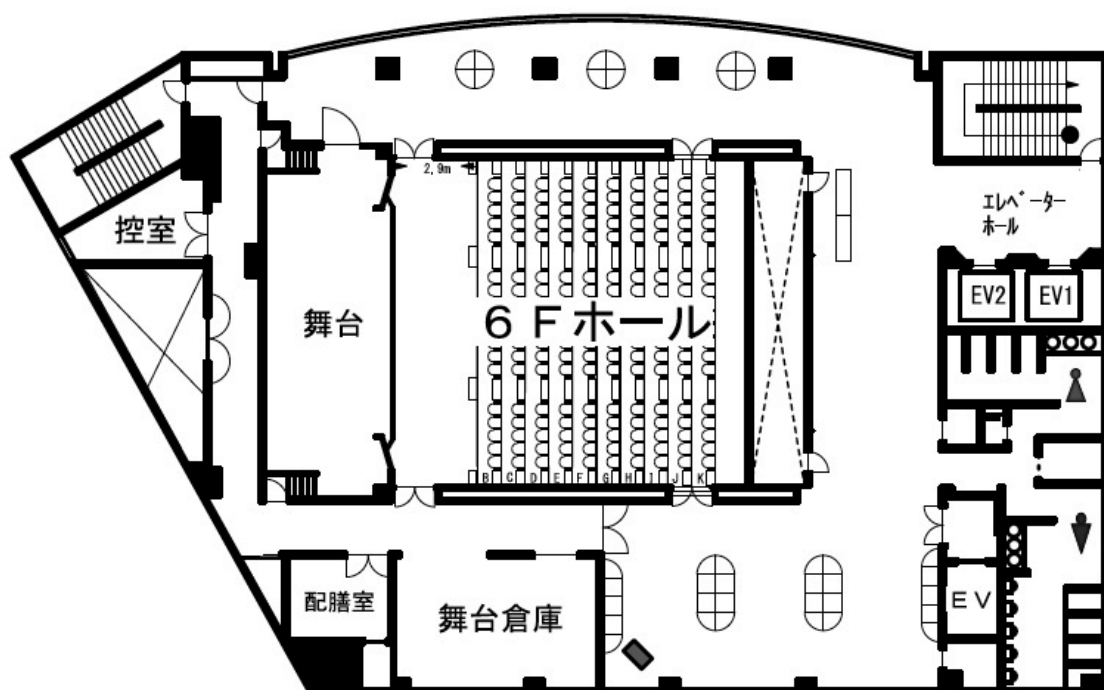


※部屋名の後に「※印」がある部屋は土足のままのご利用は出来ません

6・7F 劇場式、平土間の2つの形態で利用できる多目的ホール

- ホール（定員 230 名／183.3 m²）
- 舞台（間口 9m、奥行き 5m、高さ 4m）

＊当館ホールの特徴は、移動式観覧席や、4 か国語まで対応が出来る同時通訳設備が備えられ、移動式観覧席を設置した状態では舞台がある 6F から 7F へ階段状の客席がせり上がる劇場式（シアター式）として利用ができ、国際会議や講演会をはじめ、シンポジウム、音楽会、小規模の演劇などが出来ます。また、観覧席を収納すると平土間（フラット式）になりますので、展示会や交流会など様々なイベントに対応できます。

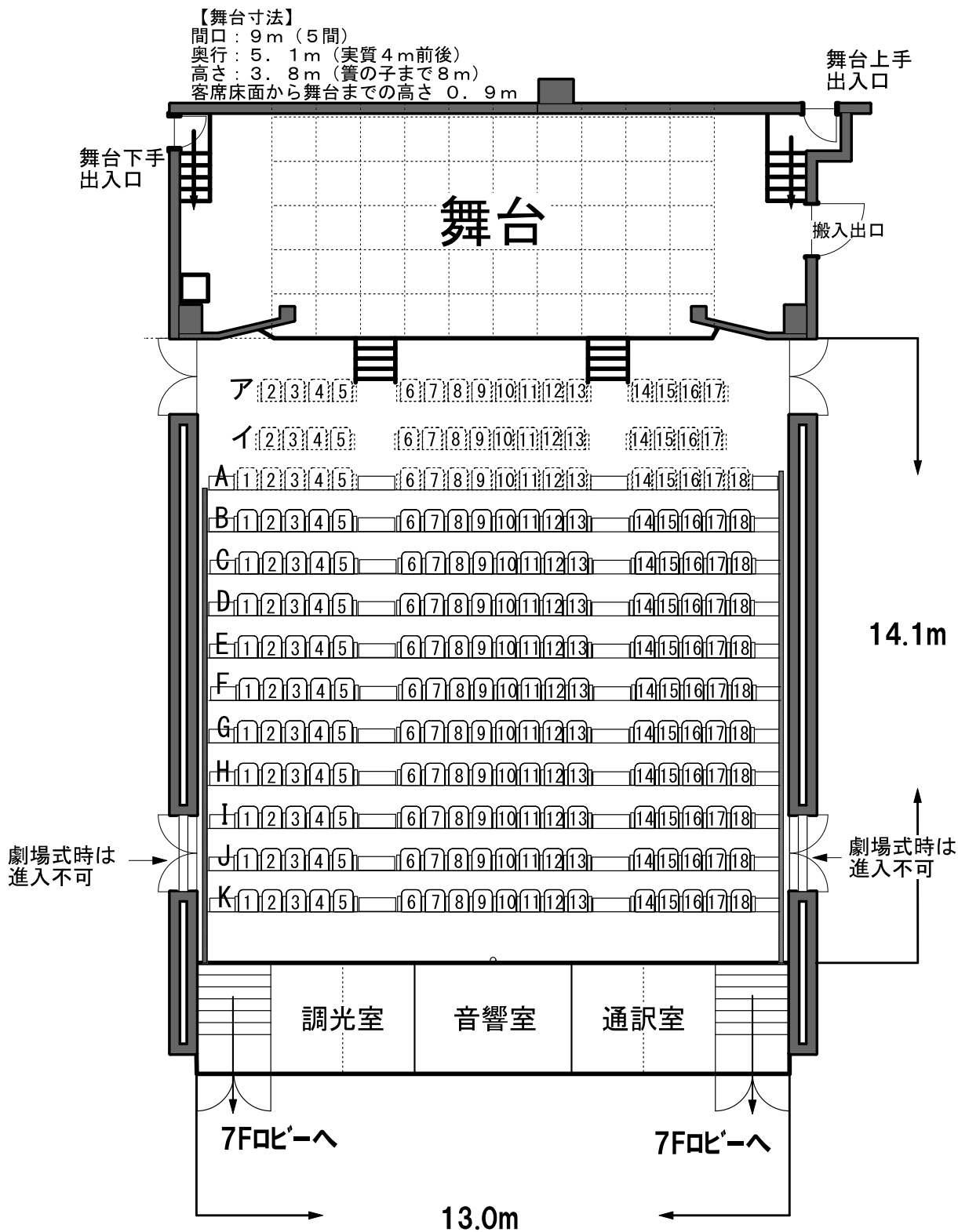


6・7Fホール客席配置図（180～230席）吹き抜け

※ロールバックチェアー（劇場可動式客席）180席から230席まで増減可能。

- ・最低客席数：B列～K列までの180席
必要に応じて仮設イスを追加していく
A列追加(18席) 198席
イ列追加(16席) 214席
ア列追加(16席) 230席 (最大)

※仮設イスは、2席～4席から構成されているものであるため、例えば中央部分だけ間引くなど調整が可能。



※舞台は6 F、客席階段を上がると7 Fへ移動します。
音響室、調光室は7 Fにあります。